

住民自治協議会だより

第43号

発行 小田切地区住民自治協議会

〒380-0876
長野市大字山田中2545TEL 026-229-1511 FAX 026-229-2074
E-mail otagiri-jitikyoku@ngn.janis.or.jp

第5回小田切夏まつり 雨天中止

第5回小田切夏まつりは、お盆前の連休に中学校グラウンドで計画していましたが、前日からの雨でグラウンド各所に水たまりができ中止しました。今年は元祖飴屋のキッチンカーに地元のイワナ塩焼き、生ハムの出店、住自協の模擬店は焼きそば、フランクフルト、飲料水等の販売を計画していました。盆踊りの練習も「小田切の里」と「びんずる踊り」を地元のベテランに指導してもらいました。



当日



翔和学園は東京校から40名ほどが合宿で前日からきており、一緒に夏祭りに参加する予定でした。住自協が夏祭り模擬店で準備した食材はすべて翔和学園に譲り、屋根下の翔和会場で開店、そこでは各種ゲームコーナーもあり、景品がキャベツとなったビンゴ大会も行われました。



翔和学園会場



実行委員会



第5回 小田切地区社会福祉大会

誰もが自分らしく、
そして共に支え合える地域づくり

日時 令和7年10月24日(金)
午後1時～

場所 小田切交流センター体育館

余剰野菜の有効活用 実施中

令和5年から始まった余剰野菜の有効活用は、連携する事業者に贈り好評です。今年も受け付けていますので、提供できる方はサロンや萬歳学級講座の時にでも住自協窓口までお持ちください。



小田切のサークルと同好会 11団体が活動中

小田切地区で活動している団体には、交流センターを利用した生涯学習活動の地公連育成団体が8団体、「和輪話の会」から発足した地域づくり活動同好会が3団体あります。各団体へは8,000円の助成があります。



「和輪話の会」現地見学

		団 体 名	活 動 内 容
地公連育成団体	1	そ よ 風	カラオケサークル
	2	か す み 草	生け花サークル
	3	りんごサークル	鉄道模型を楽しむ会
	4	マレットゴルフ会	マレットゴルフ仲間
	5	桂ゴルフクラブ	健康と親睦、楽しむゴルフ仲間
	6	笑 楽 会	楽しい編み物教室
	7	ちぎ り 絵 の 会	ちぎり絵創作仲間
	8	食 を 楽 し む 会	メニューを考え作り味わう
和輪話の会	1	ふ う せ ん の 会	集まって笑って食べて膨らむ仲間
	2	奏 で る の 会	レコード、CD鑑賞及び定期コンサート
	3	写 真 同 好 会	スマホで投稿写真館

ひとり暮らし高齢者の集い

福祉委員会は7月1日に交流センターで、「ひとり暮らし高齢者の集い」を開催し、65歳以上の対象者は86名で22名が参加しました。来賓や役員を含め総勢39名が集い、県交通安全教育支援センターの高齢者を狙った詐欺や交通安全などの寸劇は、楽しみながら愉快地学びました。

昼食懇親会は乾杯のあと食事におしゃべりを加え、久しぶりの再会もあり、みなさんにぎやかに楽しいひと時を過ごしていました。



小田切いきいきサロン「ふきのとうの会」9年目の活動

ふれあい交流ひろばで開かれていた市高齢者福祉課の「生きがいデイサービス」事業が福祉制度の変更で、平成29年3月惜しまれて終了しました。事業を望む声が多くあって、同年6月に小田切独自の「小田切いきいきサロン」を立ち上げ、サロンの名称を「ふきのとうの会」としました。今年の会員は17名で、冬季を除く毎月第3水曜日を中心に年10回計画され、体操に健康講座、寸劇や音楽鑑賞などが行われています。



小田切地区写真映写会



口腔機能健康講座

地域間交流会 三輪地区と長沼地区

今年の小田切オアシスわらび狩りは、天候不順もありなかなか開園できず、5月11日の三輪地区わらび狩りが初日となりました。バス2台で39名が訪れ、わらびは平均1kgを収穫し100g120円で、今年は昼食交流会の会食はなく弁当とともに持ち帰りました。

6月22日には「三輪地区親善スポーツ大会」でスマイルボウリングが三輪小学校体育館で行われ、小田切から13名で2チームが参加し住自協チームが優勝、地公連チームは4位でした。

一方、長沼地区との水害復興支援交流事業は、5月17日に計画した長沼小学校4～6年生招待のわらび狩りは、当日朝からの雨で中止となりました。また、作付けしていた枝豆は天候不順などあり、今年は贈呈に至りませんでした。今後は白菜や野沢菜など秋野菜に向け準備しています。



令和7年度 支所発地域力向上支援金事業

3団体より3件の応募があり、5月22日の選考委員会にて審議の結果、全応募団体への支援が決まりました。支援金総額は497千円です。

1

「吉窪城址保存会」 ～城址からの眺望阻害雑木林の除去～

塩入 晃 代表 支援額 198千円 (要望額254千円)

吉窪城址からの眺望改善のため、阻害している雑木林の伐採を含む一帯の整理を前年度行い、善光寺平方面の眺望が改善された。継続して城址東側約25aを除去し一望範囲を更に広げたい。

2

「NPO法人 小田切オアシス」 ～イベント交流会場のベンチとイスを更新～

池田 茂 代表 支援額 137千円 (要望額137千円)

ワラビ狩りや野沢菜採りツアー等のイベントで訪れる人との交流の場、憩いの会場にある既設の木製テーブルとベンチが経年劣化で朽ちてきており、新規に同等品を作り更新したい。

3

「NPO法人 長野翔和学園」 ～東屋に利用案内看板の設置～

望月 明彦 代表 支援額 162千円 (要望額162千円)

令和3年度に東屋が完成、以降テーブルとベンチを作り設置した。地区内外から訪れる人の憩いの場となっており、更に気軽に誰もが立ち寄れるように、道路からも見える利用案内板を設置する。

Nゲージ鉄道模型入門教室 「りんごサークル」が開催

鉄道模型を楽しむ会の「りんごサークル」は小中学生とその保護者を対象にした「Nゲージ鉄道模型入門教室」を8月16日午前11時から12時30分、交流センターで開きました。約30名が集まりデモンストレーション走行を見て楽しみ、実際に操作し運転を実感し、Nゲージ鉄道模型の魅力を体験していました。



県道入山小市線 川後地籍豪雨災害復旧工事完了

昨年8月の豪雨災害で路肩が崩落した県道入山小市



線川後地籍の災害復旧工事が7月完了しました。約1年の交互通行期間があり、冬期間や雨水の流れ込みによる崩落拡大が心配されていました。

県道小川長野線 栂山工区拡幅改良工事完了

県道小川長野線の湯山栂山地籍の拡幅改良工事が、

令和元年の着工から7年、工期は5年に分け今年6月完了しました。30年来の要望でようやく全長約120mが幅員6mに拡幅されました。



第75回「社会を明るくする運動」街頭活動

7/2



人権教育促進協議会総会

8/20



花香る「シナノキ」

6/25



安茂里分署「小田切地区地域防災力向上研修」

6/29



「小田切八景絵はがき」額装



湯の瀬ダム「湯の瀬いとおしき発電所」R 8/4 稼働



着工前 R 3/10



地下となる建設中建屋 R 7/6

やまびこ

気象庁の予報用語に一日の最高気温が25℃以上の日を夏日、30℃以上が真夏日、35℃以上が猛暑日とあるが、最近各地でよく聞く40℃以上を酷暑日という言葉も追加される日が近いかも。加えて雨が降らない日が続いており、かつては入道雲に夕立がきていいおしめりがあり一気に涼しさを感じたものだった。なんで夏まつりの日に限って雨が降ったのか、誰のせいでもないと思いたいが。